



笹小だより



No. 2

平成28年4月28日
横浜市立笹野台小学校

新緑に思う

校長 倉岡 ナオミ

若葉が本当に美しい季節となりました。いつもと変わらないのどかな初夏の風景です。しかしながら、九州の熊本や大分では大きな地震の爪痕が痛々しく残り、去年とは全く異なったこの季節を迎えています。被災した方々、特に子供たちはどんなにか恐ろしく、悲しく、辛い思いをいただろうと思うと、本当に心が痛みます。尊い命を失った方々のご冥福をお祈りすると共に、一日も早く、復興が進み、子供たちの笑顔が戻ることを願わずにはられません。

地球上で最高の力をもつと豪語していた人間も、大自然の力の前では本当に非力であり、人智を越えた大いなるものに対して深い畏敬の念を改めて感じざるを得ません。度重なる、想像を超えたあまりにも激しい天変地異・・・これを、どう受け止めたら良いのでしょうか。そして、私たちに今、何ができるのでしょうか。結局は、日々のあり方をしっかり考えることにつきるように思います。

子供たちを育てる立場にあるものとして、子供たちが健康に、幸せにと願うのは当然です。どう育てることが、幸せにつながるのかを考えたとき、私は、改めて、誰に恥じることのない、かがやく心をもって生きることではないかと思に至りました。善悪をしっかり判断し、正直に、優しく思いやりをもって、自分のやるべきことを一生懸命頑張っていく子供たち「心かがやく笹小キッズ」を、これからも職員一同、心を合わせて、育てていくこと、これが、今私たちがやるべきことではないかと考えています。

さて、4月25日には今年度初めての音楽朝会がありました。もう、1年生も朝会の仲間入りで、しっかりした態度で参加しています。5年生が「ビリーブ」という歌を二部合唱で聞かせてくれました。この曲に合ったとても柔らかな声で、美しいハーモニーを作っていました。高学年として委員会にも加わり、笹小をリードしていく自覚を高め、頑張っていこうとする気持ちが伝わってきました。高学年の姿は下学年の良い手本となります。嬉しいことです。笹小の良い伝統が築かれていくのを感じています。

また、今月末には小学校での大きな行事、笹小運動会があります。徒競走、演技、競技にそれぞれが力を発揮すると共に、応援や係でも頑張る子供たちがいます。1年生は小学校で初めての、6年生は小学校最後の運動会になります。28年度が始まって2か月ほどですが、その間に築かれた、協力、団結、成長の姿をどうぞ温かく見守ってください。なお、昨年度より、すべて立ち見となっておりますので、御理解、御協力をお願い致します。詳しくは、後日配布されますお知らせをご覧ください。

新しい芽が一斉に伸び、生命の躍動を感じる季節に、子供たちの限らない可能性と幸せな成長を願い、明るく、前向きに、日々の教育活動を進めていきたいと思っていました。皆様の御支援、御協力をお願い致します。



笹野台小学校合い言葉 **元気いっぱい やさしいいっぱい 笑顔いっぱい 心かがやく笹小キッズ**

笹野台小 Web <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sasanodai/> **検索** **横浜市立笹野台小学校**